

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-502431 (P2005-502431A)

【公表日】平成 17 年 1 月 27 日 (2005.1.27)

【年通号数】公開・登録公報 2005-004

【出願番号】特願 2003-528274 (P2003-528274)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/49 (2006.01)

A 6 1 F 13/15 (2006.01)

A 6 1 F 5/44 (2006.01)

【F I】

A 4 1 B 13/02 S

A 6 1 F 5/44 H

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 7 月 15 日 (2005.7.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プロファイル加工弾性耳部分を形成するのに好適な、プロファイル加工弾性積層体を形成する方法であって、

(a) 第 1 の幅を有する、連続した長さの少なくとも 1 つの弾性ウェブ材料と、第 2 の幅を有する、連続した長さの第 1 の伸長可能な非弾性ウェブとを提供する工程、

(b) 前記少なくとも 1 つの弾性ウェブ材料と、前記第 1 の伸長可能な非弾性ウェブとを積層し、第 1 の積層体を形成する工程、

(c) 前記第 1 の積層体を隣接する少なくとも 2 つの連続的な長さの少なくとも 2 つの嵌め合わされるプロファイル加工積層体に連続的に切断する工程であって、嵌め合わされるプロファイル加工積層体は、それぞれ、少なくとも 1 つのプロファイル加工縁部を有し、隣接するプロファイル加工積層体の隣接するプロファイル加工縁部は、互いの実質的なネガである工程、

(d) 前記隣接する少なくとも 2 つのプロファイル加工積層体を分離する工程、

(e) 第 3 の幅を有する、連続した長さの少なくとも 1 つの第 2 の非弾性ウェブを提供する工程、

(f) 前記少なくとも 1 つの第 2 の非弾性ウェブを少なくとも 1 つのプロファイル加工積層体に積層し、少なくとも 1 つの第 2 の連続積層体を形成する工程、および

(g) 前記第 2 の連続積層体を捕集する工程、を含む方法。

【請求項 2】

前記第 1 の非弾性ウェブが少なくとも 100 g/mm の初期引張降伏力と、少なくとも 50 % の伸長度とを有する不織ウェブである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 の積層体が、嵌め合わされる少なくとも 2 つの長さのプロファイル加工積層体に切断され、前記嵌め合わされる隣接するプロファイル加工積層体間に余分な積層材料がない、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

少なくとも 1 つの嵌め合わされるプロファイル加工積層体が、2 つのプロファイル加工側縁部を有し、側縁部はそれぞれが他方の鏡像であり、使い捨て衣類の反対側の弾性要素を形成するのに好適である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 2 の連続積層体をスリット加工することを更に含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記プロファイル加工弾性積層体を含む前記第 2 の積層体の一部が選択的に伸張され、前記弾性ウェブを活性化する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

1 つの連続弾性ウェブ材料があり、前記第 1 の幅が前記第 2 の幅に実質的に等しい、請求項 1 に記載の方法。